

科目名		担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
地理学 (70 期～) 地理学 (地誌を含む) (68・69 期)		山崎 智博	講義	2		2	4	1,3
授業概要 授業目的	日本国内を中心にして都市・地域を人文地理学の立場から考察する。私たちが生活している都市や地域は単独で存在しているのではなく他の都市や地域との結びつきの中で存在している。またその内部構造も単一ではなく様々な要素により構成されている。歴史的な経緯を踏まえつつ、こうした結びつきや構造を理解することにより、私たちが生活する地域の特徴や問題を考えていくことができるようになってもらいたい。							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市・地域を人文地理学の立場から理解できるようになる。</li> <li>・都市・地域の性格や抱えている問題を説明できるようになる。</li> </ul>							
回	学習内容							
1	オリエンテーション (都市・地域の人文地理学)							
2	都市・地域とは							
3	都市・地域の歴史							
4	都市・地域の結合関係							
5	都市の内部構造							
6	都市の商業・サービス業							
7	都市の工業							
8	都市のオフィス立地							
9	都市・地域の交通							
10	都市のエスニック集団							
11	大都市圏構造							
12	住宅と住居							
13	都市問題・都市計画							
14	都市を歩く・持続可能な都市							
15	地域・都市の人文地理学まとめ、終了後に試験							
予習内容 復習内容	予習：テキストに目を通す等。 復習：ノートやレジュメ等の見直し等。							
教科書	テキスト：稲垣稜『都市の人文地理学』古今書院 2019 年							
成績評価	試験 (80%)、平常点 (20%) で成績評価を行います。平常点は出席と小テストで評価します。5 回を超えて欠席した場合、試験の受験資格はありません。							
実務経験								
その他 特記事項	1 回の授業で 1 つのテーマを扱う予定です。 ただし、テーマに関する資料などを使うことにより進度を調整する場合があります。							